

令和3年度別府市の事業と予算

問 財政課 ☎21-1243



3月の市議会定例会で、別府市の令和3年度予算が決まりました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に取り組みつつ、アフターコロナを見据えたデジタルファーストを推進するとともに、市民福祉の向上を図り、誰もが安心して安全に暮らせるまちを実現することを目的に編成しました。

当初予算の規模

一般会計 523億5,000万円（前年度比 -5.6%）

特別会計 546億8,400万円（前年度比 +2.4%）

《一般会計》

中学校統合事業及び南部複合公共施設整備事業の完了、亀川地区市営住宅集約建替事業の減少、各種事業の休止、縮小などにより、前年度比で30億9,000万円（-5.6%）の減額となっています。

《特別会計》

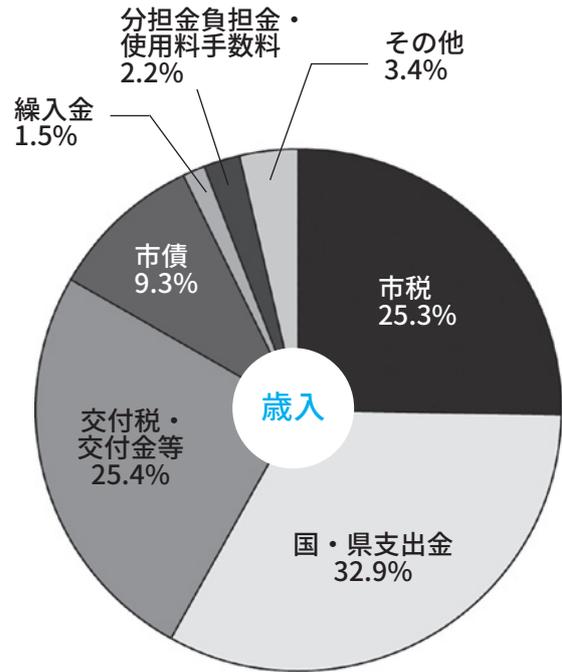
国民健康保険事業、介護保険事業などが減少となりましたが、競輪事業が106日開催を目指して運営することにより増加するなど、全体として前年度比13億400万円（+2.4%）の増額となっています。



一般会計の予算額

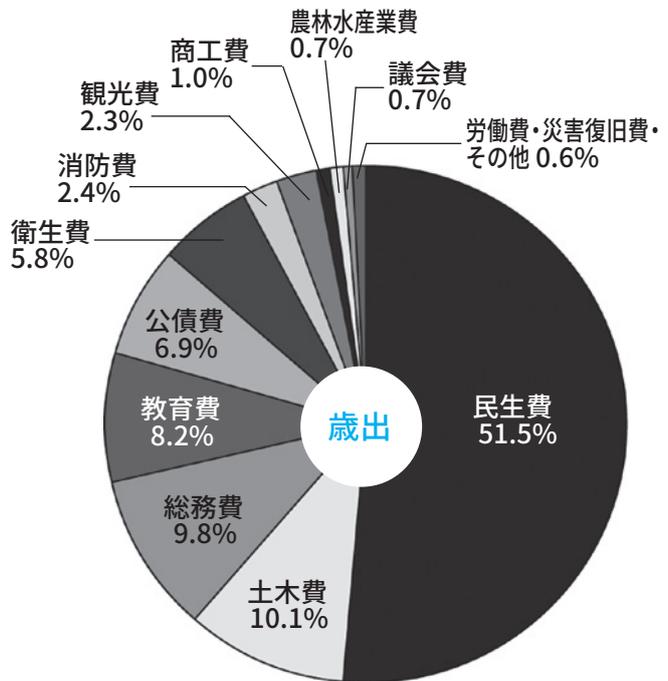
歳入(収入)の内訳

区分	予算額(千円)	対前年度比
市 税	13,260,231	- 9.2%
国・県支出金	17,185,530	- 3.8%
交付税・交付金等	13,321,344	+ 3.8%
市 債	4,871,300	- 16.1%
繰入金	793,706	- 40.9%
分担金負担金・ 使用料手数料	1,132,844	- 6.5%
そ の 他	1,785,045	+ 0.5%
計	52,350,000	- 5.6%



歳出(支出)の内訳

区分	予算額(千円)	対前年度比
民生費	26,960,739	+ 0.5%
土木費	5,301,900	- 17.9%
総務費	5,142,344	- 1.8%
教育費	4,273,505	- 34.7%
公債費	3,588,559	+ 13.4%
衛生費	3,058,686	+ 1.5%
消防費	1,271,075	- 0.6%
観光費	1,191,417	- 19.3%
商工費	513,190	- 6.4%
農林水産業費	356,725	+ 1.3%
議会費	356,168	増減なし
労働費	61,891	- 6.1%
災害復旧費	800	増減なし
そ の 他	273,001	+ 173.0%
計	52,350,000	- 5.6%



特別会計の予算額

会計名	予算額(千円)	対前年度比
国民健康保険事業	12,911,000	- 2.4%
競輪事業	26,376,000	+ 6.8%
公共用地先行取得事業	1,000	増減なし
地方卸売市場事業	43,000	- 4.4%
介護保険事業	13,560,000	- 0.8%
後期高齢者医療	1,793,000	+ 3.5%
計	54,684,000	+ 2.4%

一般会計の予算額 市民1人あたりでは…

◎ 1年間に納める市税

11万6,098円 (前年度比 - 9,932円)

※歳入市税予算額 132億6,023万1千円を、
令和3年3月31日の人口 114,216人で割った金額

◎ 1年間に使われるお金

45万8,342円 (前年度比 - 20,216円)

※一般会計歳出予算額 523億5,000万円を、
令和3年3月31日の人口 114,216人で割った金額

事業紹介

※（ ）内は予算額を表します。

まちの創生

■感染症対策業務従事員配置事業(9357万7千円)
公共施設等の感染予防に
従事する職員を雇用しま
す。

■図書館等一体的整備事業
(1億4654万円)
別府市新図書館等整備基
本計画(令和2年3月策定)

に基づき、地域課題の解決
や地域コミュニティ活性
化の拠点、さらには新しい
時代に求められる機能を加
えた新図書館等の建設に向
け設計に着手します。

■証明書等コンビニ交付事業
(5370万7千円)
夜間・休日でも住民票の
写し、印鑑登録証明書など
を取得できるコンビニ交付
システム構築などを行い、
年度内に開始します。

■庁舎中庭整備事業
(3992万7千円)
庁舎有効活用のため、新
図書館計画と連携した中庭
の改修工事を行い、市民の

ための庁舎環境の向上を図
ります。

■バリアフリー調査事業
(298万3千円)
誰もが安全・快適に暮ら
す社会を目指し、市内路線
の障壁(バリア)調査を行い、
対象箇所をデータベース化
し、今後の整備推進のため
の基礎資料を作成します。

■児童福祉施設新型コロナウイルス
対策補助金等
(4850万円)
児童福祉施設が感染症対
策の徹底を図りながら事業
を継続的に実施していくた
めに必要な経費のほか、事
業所等が購入するマスク、
消毒液など必要となる経費
を補助(対策を実施)しま
す。

ひとの創生

■新型コロナウイルス感染症
対策利子補給金支給事業
(800万円)
大分県新型コロナウイルス
感染症緊急対策特別資金の
融資を借り受けた中小企業者
の経済的負担を軽減するため
一定期間の利子相当額を補給
金として支給します。

■別府ツーリズムバレー推進
事業(3159万9千円)
企業誘致・ワーケーション
ン推進、ヒトと企業交流、
新規事業創出などツーリス
ムバレー構想の実現に向け
た事業を実施します。

■別府ツーリズムバレー推進
事業(3159万9千円)
企業誘致・ワーケーション
ン推進、ヒトと企業交流、
新規事業創出などツーリス
ムバレー構想の実現に向け
た事業を実施します。

■学校給食共同調理場建替
事業(1億3504万6千円)
安全・安心な学校給食の

提供を最優先に衛生管理基
準及びH.A.C.C.Pの概念に
基づく施設整備・運営を行
うため、新学校給食共同調
理場の基本設計などを行い
ます。

■学校連絡網システム活用事業
(132万円)
別府市が学校連絡網シス
テムを開発・提供すること
で、学校から保護者に緊急
連絡を迅速かつ確実に伝達
し、児童生徒の安全・安心
を確保するとともに、保護
者の費用負担を軽減します。

■別府市が学校連絡網シス
テムを開発・提供すること
で、学校から保護者に緊急
連絡を迅速かつ確実に伝達
し、児童生徒の安全・安心
を確保するとともに、保護
者の費用負担を軽減します。

しんとの創生

■別府ツーリズムバレー推進
事業(3159万9千円)
企業誘致・ワーケーション
ン推進、ヒトと企業交流、
新規事業創出などツーリス
ムバレー構想の実現に向け
た事業を実施します。

■浜脇中学校跡地利活用事業
(8209万2千円)
別府ツーリズムバレー構
想の実現に向け、ヒトや企
業の交流拠点や地域住民の
コミュニティの場、新産
業の創出など廃校予定の跡
地の利活用を推進し、地域
産業の活性化を図ります。

■サテライトオフィス等整
備促進支援事業
(2500万円)
企業等が、サテライトオ
フィス等を整備または進出
する企業の受け皿となるオ
フィス等を整備するために

■サテライトオフィス等整
備促進支援事業
(2500万円)
企業等が、サテライトオ
フィス等を整備または進出
する企業の受け皿となるオ
フィス等を整備するために



要する経費(建物等の取得
や改修)を補助します。

当初予算の概要は、市ホームページでも紹介しています。
「市政」→「財政」→「市の予算(当初予算)」

入湯税充当明細表

充当先事業	金額(千円)
1 衛生費	18,384
じんかい処理費	17,584
し尿処理費	800
2 観光費	232,349
別府市観光みらい創造基金積立金 (入湯税超過課税分)	102,823
観光客誘致事業	55,416
観光施設費	24,782
温泉施設費	49,328
3 消防費	61,600
消防施設費	61,600
合計	312,333

入湯税超過課税分の使途(別府市観光みらい創造基金繰入金)

使途	金額(千円)
1 温泉資源の保護、確保	12,750
2 観光客の快適性確保(ストレスフリー)	1,500
3 観光客の安全・安心の確保	27,156
4 観光客を増加させるための事業推進	46,376
5 観光客の受入体制の充実	2,993
合計	90,775

その他の事業

まちの創生 ～ひととまちをまもり、地域と地域が連携する取組～

- ◎ ICT 情報配信事業 (564 万 5 千円)
「別府市 LINE 公式アカウント」でデジタル技術を活用したサービスを提供することにより、市民生活の利便性の向上を目指します。
- ◎ 重度身体障害者タクシー手当支給事業 (1,854 万 6 千円)
重度身体障がい者がタクシーなどを利用した場合に、その利用に要した経費の一部を助成します。従来のリフト付きタクシーに加え、一般タクシーや福祉タクシーなど利用可能なタクシーを拡充します。
- ◎ ひとまもり・おでかけ支援事業 (4,693 万 8 千円)
年度末時点で満 70 歳以上で別府市の住民基本台帳に記載されている人に対して、市内を運行する路線バスの利用に係る本事業用に発行されたバス回数券の購入経費の一部を助成します。
- ◎ 避難所基盤整備事業 (6,401 万 3 千円)
市内指定避難所整備として、マンホールトイレなどを整備します。
- ◎ 備蓄倉庫整備事業 (951 万 5 千円)
避難所施設利用を想定している大学に防災用備蓄倉庫を整備し、発災後、迅速に被災住民に対し、必要物資を提供します。
- ◎ 市民会館大ホール等改修事業 (2 億 6,193 万 8 千円)
市民会館大ホールの老朽化した観覧席や舞台照明等設備の改修工事を防衛省補助金を活用し実施します。

ひとの創生 ～ひとを大切にし、別府で子どもを産み、育て、生きる取組～

- ◎ 多子世帯保育料無償化事業 (1,764 万円)
認可外保育施設を利用している多子世帯の経済的負担軽減を図るため、3 歳未満・第 2 子以降の保育認定を受けている乳幼児の保育料を助成します。
- ◎ おおいた子育てほっとクーポン活用事業 (1,553 万 1 千円)
地域の子育て支援サービスの周知及び対象となる世帯の経済的負担を軽減するため、子育て支援サービスに利用できるクーポンを配付します。本年度から利用できるサービスを拡充します。
- ◎ スクールサポートスタッフ活用事業 (2,445 万 3 千円)
学習用教材の印刷、保護者への連絡、健康管理などに係る学級担任などの補助、教室の換気や消毒などの業務に従事します。
- ◎ 学習指導員活用事業 (3,079 万 9 千円)
ティームティーチング指導、家庭学習の準備・チェックの実施などの学級担任の補助や放課後を活用した補習、習熟度別学習などの業務に従事します。
- ◎ ICT 教育推進事業 (2,816 万円)
GIGA スクール構想に基づき、別府市における一人一台のタブレット端末を活用した新たな学校教育の授業や家庭学習の在り方を検討し、学校・家庭・地域が協働した児童生徒一人ひとりの個に応じた教育を図ります。

しごとの創生 ～新しいひとの流れをつくり、受け入れ、^{もう}儲かる別府に進化する取組～

- ◎ ふるさと納税事業 (1 億 9,668 万 7 千円)
ふるさと納税ポータルサイトを活用し、別府市を PR し、返礼品を通して別府の魅力を発信するとともに、パンフレットを作成、活用し、企業版ふるさと納税に取り組みます。
- ◎ 事業承継相談事業 (79 万 2 千円)
弁護士・税理士等の専門家による相談会を実施し、事業者が抱える課題やニーズを把握して適切なアドバイスを行うことで、事業承継の促進につなげます。
- ◎ 新規創業促進支援事業 (150 万円)
国の特定創業支援等事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた人に対して、残りの半額を支援し、新たなチャレンジを行う創業者を後押しし、創業の裾野を広げます。
- ◎ 別府竹細工販路開拓事業 (271 万 6 千円)
別府竹細工の新たな販路開拓を目的とし、国内外問わず展示販売やワークショップなどを実施することで、世界に向けた情報発信に取り組みます。
- ◎ 東京オリンピック・パラリンピック関連事業 (2,429 万円)
東京 2020 オリンピック・パラリンピックの聖火イベントの実施や事前キャンプの受入、パラスポーツを通じた交流や心のバリアフリーの促進を図るおもいやりの街づくり推進事業を行います。